



◆戦争国家づくりについて  
 ①国が進める大軍拡は憲法違反。区の認識は。②大軍拡中止と安保関連3文書撤回を国に求めよ。

◆総務  
 ①②国の専管事項であり、国会で議論が行われるべきもの。区は意見を言う立場がない。

◆暮らしを支える支援について  
 ①区は独自財源を活用し、国の物価高騰給付金の対象拡大を。②生活保護基準の引き上げと夏季加算の創設を国に求めよ。③中小事業者に燃料費等の補助を。④区営住宅の増設等を。⑤住宅確保要配慮者に月4万円の家賃補助を。

◆区長  
 ①国の住民税非課税世帯への給付金については独自に対象を加える等、充実に図っている。福祉  
 ②国の動向を注視。夏季加算創設は既に国に要望。③補正予算として

◆これからの区政運営について  
 ①コロナ禍を振り返り、区長の思いは。またこれからの区政運営に向けた考えは。

◆区長  
 ワクチン接種練馬区モデルは、職員の創意と熱意、医師会の協力、私的的人的ネットワークが噛み合って実を結んだ。区民の皆さんと現場の声を真摯に受け止め、目先目先でなく、将来につながる施策を実施していく。

◆子育て・教育施策について  
 ①子どもたちを守る防犯カメラの増設を進めてきたが、成果は。公園内防犯カメラのさらなる増設を。②不審者の侵入を防ぐ電子錠の配備等、学校の安全対策の強化を。③わいせつ行為をした教員が処分されるケースが全国で増加している。不適格な人物が子どもたちと接することのないよう取組の強化を。④特別支

◆医療介護・高齢施策について  
 ①救命救急センターを着実に運用するとともに、順天堂練馬病院の医療環境の充実支援を。②医療と介護が連携した介護医療院の設置や在宅医療提供体制の充実を。③理学療法士協会等との連携で効果的な介護予防の展開を。

◆建築・開発  
 ④増設する考えはない。⑤家賃補助制度を設けている。新たな区独自の補助の考えはない。

◆教員の負担軽減と学校給食無償化について  
 ①代替教員が確保できない状況の解消の見通しは。②正規教員の増を国・都に求め

◆学校給食の完全無償化・家賃補助の実現を  
 日本共産党練馬区議団 やくし 辰哉

◆給食事務は区教育委員会が行い、学校の負担軽減を。④第一子から給食無償化を。⑤教育振興  
 ①教員確保に向け、国と都が対策を検討。②既に要望。③システム導入により、既に負担軽減。④考えはない。

◆自転車の安全利用について  
 ①自転車走行帯の整備等を。②希望者全員にヘルメツ

◆医療介護・高齢施策について  
 ①救命救急センターを着実に運用するとともに、順天堂練馬病院の医療環境の充実支援を。②医療と介護が連携した介護医療院の設置や在宅医療提供体制の充実を。③理学療法士協会等との連携で効果的な介護予防の展開を。

◆子育て・教育施策について  
 ①子どもたちを守る防犯カメラの増設を進めてきたが、成果を検証し、対応を検討する。②速やかな全校への設置を進める。③採用時に処

◆医療介護・高齢施策について  
 ①救命救急センターを着実に運用するとともに、順天堂練馬病院の医療環境の充実支援を。②医療と介護が連携した介護医療院の設置や在宅医療提供体制の充実を。③理学療法士協会等との連携で効果的な介護予防の展開を。

◆マイナンバーカードと保険証の一体化について  
 ①個人情報保護の観点から慎重に。②個人情報が漏洩した場合の責任は。③区は紐づけされた保険証を

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

◆区民  
 ①デジタル社会に必要なツール。セキュリティ対策の強化を図りながら普及促進と活用を推進。②現時点で誤った紐づけはない。③国は保険者が必要と認める時は申請により交付できるよう検討している。④考えはない。

◆熱中症対策について  
 ①エアコン稼働を躊躇せざるを得ない世帯へ電気代助成を。②子どもたちが遊ぶクーリングシエルターとして公共施設等の開放を。

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

◆医療介護・高齢施策について  
 ①救命救急センターを着実に運用するとともに、順天堂練馬病院の医療環境の充実支援を。②医療と介護が連携した介護医療院の設置や在宅医療提供体制の充実を。③理学療法士協会等との連携で効果的な介護予防の展開を。

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

◆健康  
 ①児童扶養手当受給世帯等にも対象に加え給付。②子どもたちが利用できる施設も含め区立施設等を開放。

◆デジタル移行について  
 ①デジタル移行にあたり人材育成は、他自治体等との情報交換は。②マイナンバー

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

◆医療介護・高齢施策について  
 ①救命救急センターを着実に運用するとともに、順天堂練馬病院の医療環境の充実支援を。②医療と介護が連携した介護医療院の設置や在宅医療提供体制の充実を。③理学療法士協会等との連携で効果的な介護予防の展開を。

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

◆健康  
 ①児童扶養手当受給世帯等にも対象に加え給付。②子どもたちが利用できる施設も含め区立施設等を開放。

◆デジタル移行について  
 ①デジタル移行にあたり人材育成は、他自治体等との情報交換は。②マイナンバー

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

◆医療介護・高齢施策について  
 ①救命救急センターを着実に運用するとともに、順天堂練馬病院の医療環境の充実支援を。②医療と介護が連携した介護医療院の設置や在宅医療提供体制の充実を。③理学療法士協会等との連携で効果的な介護予防の展開を。

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

◆健康  
 ①児童扶養手当受給世帯等にも対象に加え給付。②子どもたちが利用できる施設も含め区立施設等を開放。

◆デジタル移行について  
 ①デジタル移行にあたり人材育成は、他自治体等との情報交換は。②マイナンバー

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

◆医療介護・高齢施策について  
 ①救命救急センターを着実に運用するとともに、順天堂練馬病院の医療環境の充実支援を。②医療と介護が連携した介護医療院の設置や在宅医療提供体制の充実を。③理学療法士協会等との連携で効果的な介護予防の展開を。

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

◆健康  
 ①児童扶養手当受給世帯等にも対象に加え給付。②子どもたちが利用できる施設も含め区立施設等を開放。

◆デジタル移行について  
 ①デジタル移行にあたり人材育成は、他自治体等との情報交換は。②マイナンバー

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

◆医療介護・高齢施策について  
 ①救命救急センターを着実に運用するとともに、順天堂練馬病院の医療環境の充実支援を。②医療と介護が連携した介護医療院の設置や在宅医療提供体制の充実を。③理学療法士協会等との連携で効果的な介護予防の展開を。

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

◆子育て支援対策について  
 ①子どもが生まれ月や年度途中の転入で待機児童となる方への対策は。②保育園の入所基準の見直しを。③保育

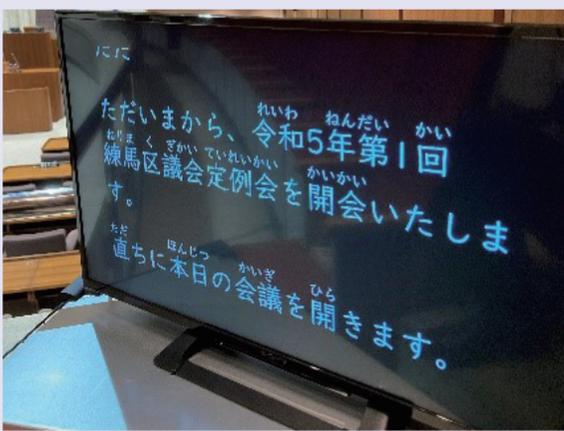
# 一般質問(要目)

二次元コードから一般質問の映像を見られます  
 今号から、一般質問のページに二次元コードを掲載しています。スマートフォンやタブレットを使い二次元コードを読み取ると、各質問者の一般質問の様子を録画映像(練馬区議会ホームページ)で見ることができます。ぜひ、ご利用ください。

## ヒアリンググループと字幕表示モニターを設置

議場及び各委員会室の傍聴席において、マイクを通した音声を直接補聴器等に伝え、発言者の声をクリアに聞くことができるヒアリンググループを設置しました。傍聴の際にお使いの補聴器、人工内耳をTモードに切り替えてください。

ヒアリンググループに対応する受信機の貸出しも行っています。また、議場の傍聴席には、議場での発言を字幕表示するモニターを設置しています。本会議のインターネットライブ中継でも、字幕を表示しています。



字幕表示モニター

◆高齢者の介護・福祉について  
 ①介護事業所の感染症対策・緊急時の事業所支援を第9期介護保険事業計画にどう位置づけるか。②地域密着型サービス充実への取組は。③紙おむつ支給の限度額を削減前に戻せ。④配食サービスは区の委託に戻すべき。

福祉 ①義務化されたBCPの策定を支援、研修等の実施を促す。②サービスの特徴や効果的な利用方法の周知が必要。事業者連絡協議会と連携、情報発信を強化し利用を促進。③④考えはない。

◆障害のある人の支援について  
 ①障害のある人にも配食サービスを。②グループホームは日中サービス支援型や外部サービス利用型も増やすべき。③グループホームでの協議会設置の取組状況は。④自立生活援助の利用状況は。

◆区財政と補正予算について  
 ①区財政の今後の運営は。②都区財政調整協議の進捗は。③国の税制改正の区財政への影響額は。④補正予算による給付金等の情報が必要な人に行き渡るよう周知を。

区長 ①依然として予断を許さない状況。持続可能な財政運営の堅持に取り組む。副区長 ②現時点で合意に至っていない。引き続き、協議。③約220億円。歳入一般財源が不足する分は基金等を活用。④事業内容に応じた周知に努める。

◆経済対策について  
 ①スタジオツアー東京オープンに伴うインバウンドを受け入れられる環境の整備を。②中小企業のデジタル化への取組に支援を。  
 産業経済 ①引き続き、地元商店会等と連携し取り組む。②産業見本市でデジタル展を

福祉 ①多くの事業者が治療食等や見守りサービスを提供。②グループホームから通所できる福祉園等、日中活動の場を充実。③事業所に対し、地域との連携等を求めている。引き続き、設置等を助言する。④3年度は100人に増。引き続き、支援に取り組む。

子ども ①条例制定の考えはない。教育振興 ②考えはない。③本人のみならず家庭状況に応じた支援が必要。家族介護者の負担軽減のため、ホームヘルプ等に加え、電話相談等を実施。④民間団体と連携、継続的に支援し負担軽減。

子ども施策について  
 ①子どもの権利条例策定を。②全ての子どもが学校給食費無償化を。③ヤングケアラーの負担軽減には全てのケアラーの負担軽減が必要。見解は。④既存の制度の対象になっていない人を子どもがケアしていることが考えられる。区独自の支援が必要では。

◆子ども権利条例策定  
 ①郵便投票の対象範囲が狭い。区議会議員選挙で郵便投票を行った理由別の人数は。②国に郵便投票制度の是正を求めよ。③不在者投票の指定を受けている病院等の数と割合は。④指定を受けていない病院等に入院する人の選挙権の保障は。⑤心身に不調を抱える人も安心して投票に行け

◆教育の保護者負担軽減について  
 保護者が買い揃える学用品は多岐に渡る。公費で購入する学用品を増やす等、保護者負担の軽減を。所見は。

◆防災対策について  
 ①区の地域防災計画改定の基本的な考え方と今後の工程は。②住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから10年が経過。今こそ積極的な普及

◆選挙管理  
 ①身体障害者の登録者14人、要介護5の登録者42人。②毎年要望。引き続き働きかける。③対象施設のうち約6割の102施設が指定。④指定でない施設の入所者でも郵便等投票の登録をしていれば可能。⑤良好な投票環境の実現に努める。

◆特別貸付について  
 ①生活福祉資金特別貸付の返済による困窮を懸念。免除・猶予の状況は。②相談支援を行う区社会福祉協議会への支援体制は。

◆危険管理  
 ①防災まちづくりの推進はもとより、火災対策等の重点的な取組が必要。修正案を作成、来年3月に区防災会議で決定予定。②引き続き消防署と連携し取り組む。

◆感染症対策について  
 ①新型コロナウイルスの5類への移行後、感染を疑う場合はどうしたらいいか。②今後のワクチン接種の進め方と周知は。

◆健康  
 ①かかりつけ医に相談を。都や区のコールセンターでも相談を受け付ける。②区報等で周知。接種券発送時にワクチンに関する資料を同封する等情報提供に努める。

◆自治体DXの推進とマイナンバーカードについて  
 ①行政手続のオンライン化の進捗状況は。さらなる拡大を。②マイナンバーカードへの区民の疑問や不安を払拭すべき。所見は。

◆区長の基本姿勢について  
 ①非核都市練馬区宣言を今こそ区民と共に世界に発信し停戦を求めよ。②公共施設に香害の啓発ポスター掲示を。

◆不登校について  
 ①不登校により子どもの権利が守られていない現状がある。健康診断を受診していない児童・生徒の把握は。②学校等で保護者同士の情報交換・共有の場を作り、孤立させない支援体制を。③担任一人で見守る体制の把握は。

◆環境施策について  
 ①給水機を設置だけで終わらせず自動販売機の撤去まで取り組むことが重要。防

◆危険管理  
 管理組合が意識向上に取り組むことが重要。防

◆安全な利用について  
 ①自転車ヘルメット購入費助成事業開始の周知を。②電動キックボードの交通ルール等を定めた改正道路交通法が7月に施行。周知を。

◆土木  
 ①区報等での周知に加え、自転車駐車場でチラシを配布。②区報等により、正確な情報を分かりやすく提供。

◆不登校児童・生徒の保護者を対象に交流できる機会を提  
 供等。③児童・生徒に関わる支援者がそれぞれの役割や専門性に依り一体となって支援。

◆生命の安全教育について  
 ①性教育の各学校の取組を把握し年齢に応じた内容を検証せよ。②助産師会と連携働きかけ。③考えはない。

◆防災について  
 集合住宅の自治会等が災害時のトイレや排水について住民に周知しやすいよう、チラシ等の作成を区は支援すべき。中高層住宅の防災対策ガイドブックにトイレの排水について具体的に記載を。

◆環境施策について  
 ①給水機を設置だけで終わらせず自動販売機の撤去まで取り組むことが重要。防

◆危険管理  
 管理組合が意識向上に取り組むことが重要。防

◆安全な利用について  
 ①自転車ヘルメット購入費助成事業開始の周知を。②電動キックボードの交通ルール等を定めた改正道路交通法が7月に施行。周知を。

◆高年齢者施策について  
 ①介護予防プログラムと会食を組み合わせたいきがいデイサービスは減らすより増やせ。②チームオレンジ活動2年間の活動の課題と今後は

◆高年齢者施策について  
 ①利用者数の少ない施設等での実施を取りやめた。フレイル予防アプリ「フィット&ゴー」等を開始。今後は、介護予防の取組を推進。②様々な場面に即した事例を蓄積し共有することが必要。工夫しながら活動を進め、認知症への理解普及に取り組む。③生活支援コーディネーターがより地域に密着して活動できるように次期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定において検討。

◆高年齢者施策について  
 ①介護予防プログラムと会食を組み合わせたいきがいデイサービスは減らすより増やせ。②チームオレンジ活動2年間の活動の課題と今後は

# 一般質問(要約)

## 定例会の開催予定

次回の定例会は、9月8日(金)から開催する予定です。

本会議、各委員会の開催日時や傍聴等については、お問い合わせください。詳細な日程は、開催の1週間前を目途にホームページに掲載します。手話通訳をご希望の方は、事前にお申し出ください。

## 6月補正予算

補正予算総額 35億1692万円

- コロナ禍や物価上昇の影響を受けている  
 区民や事業者等への支援 34億9692万円
  - ・区民への支援 34億8864万円
  - ・事業者・団体への支援 828万円
- その他(自転車ヘルメット購入費助成金) 2000万円

## 政治家は贈らない 有権者は求めない

- 政治家からの寄附は禁止  
 政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、時期や理由を問わず法律で禁止されています。※ただし、行事等の開催通知に会費の金額が明記されている場合は除きます。
- 政治家に対する寄附の要求も禁止  
 有権者が政治家に対して寄附を出すよう勧誘・要求することも禁止されています。※ただし、行事等の会費を求める場合は除きます。
- 時候のあいさつ状を出すことは禁止  
 政治家が時候のあいさつ状を出すことは、答礼のための自筆によるものを除き禁止されています。

一般質問は、6月13日・14日・15日の3日間、10人の議員が行いました。ここでは質問と回答の要旨を掲載しています。二次元コードから各質問者の録画映像(区議会ホームページ)をご覧になれます。全文は、定例会閉会后、おおむね2か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎10階)、区議会ホームページで閲覧できます。